

佐用郡佐用町 船越山域のカミキリ相の解明に向けて (4) 2011年に採集したカミキリムシ

三木 進¹⁾

船越山域では、1983年までに内海コレクション(三木, 2010)で51種が確認され、筆者は2008年から2010年にかけて、新たに34種を追加、今回、さらに13種を採集または確認した。また、同地域では、佐用町昆虫館周辺においてマレーゼトラップにて、クリサビカミキリ、ヤハズカミキリ、ヒゲナガヒメルリカミキリが採集されている(藤江ら, 2011)。同山域のカミキリムシは、101種となった。チャボハナカミキリは、同様にマレーゼトラップでも1頭記録され、四国、九州

にも分布するものの、兵庫県内では水ノ山山系や赤西、音水での記録が中心である。佐用町昆虫館が、中国山地の最南端に位置するという事実を、分布を通して実感させる種である。

※なお、キイロトラカミキリは、内海コレクションに含まれているが、発生期が限られており、今回、再確認できたので記録しておく。

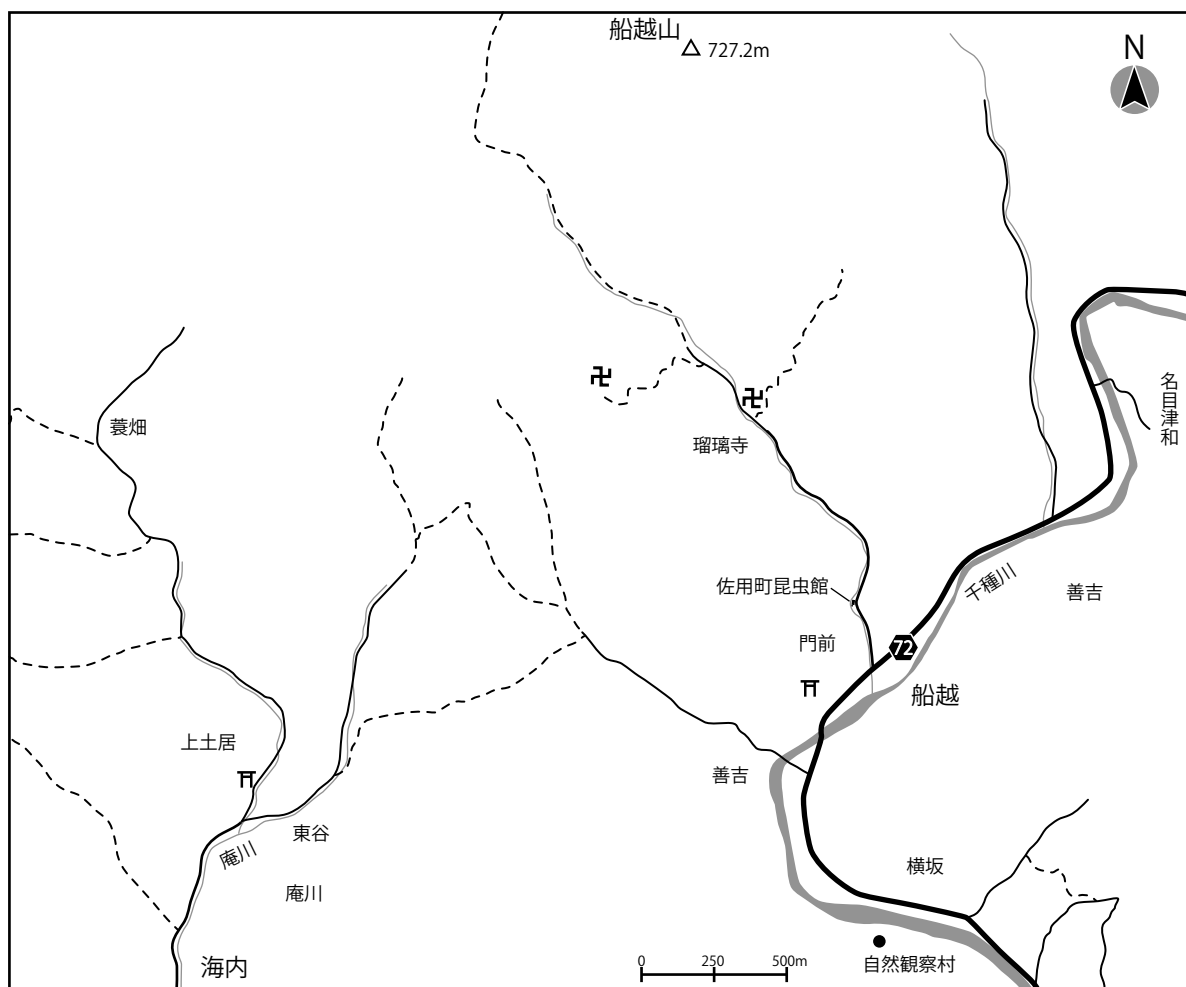


図1 船越山域概念図。

¹⁾ Susumu MIKI 兵庫県明石市

ノコギリカミキリ亜科

1. コバネカミキリ *Psephactus remiger remiger*
1 ♀, 昆虫館, 18. VII. 2011.

ハナカミキリ亜科

2. チャボハナカミキリ *Pseudalosterna misella*
1 ♂, 昆虫館, 8. VII. 2011.

カミキリ亜科

3. タイワンメダカカミキリ *Stenhomalus taiwanus*
1 ♂, 昆虫館, 9. VII. 2011. 山下大輔採集, 三木進所蔵
4. アカネカミキリ *Phymatodes maaki*
多数, IV. 2011. 材採, 館内のブドウ枯れ蔓より羽脱
5. シロオビチビヒラタカミキリ *Phymatodes albicinctus*
多数, IV. 2011. 材採館内のブドウ枯れ蔓より羽脱
6. ウスイロトラカミキリ *Chlorophorus signaticollis*
1 ♀, 昆虫館, 3. VII. 2011.
7. ※ キイロトラカミキリ *Grammographus notabilis notabilis*
1 ♂, 昆虫館, 31. VII. 2011.

フトカミキリ亜科

8. ワモンサビカミキリ *Pterolophia annulata*
1 ♂, 昆虫館, 30. IV. 2011.
9. フタモンアラゲカミキリ *Rhopaloscelis maculatus*
2 ♂ 3 ♀ 昆虫館, III. 2011. 館内の材採
10. コブスジサビカミキリ *Atimura japonica*
1 ♂, 昆虫館, 30. IV. 2011.
11. アトモンマルケシカミキリ *Exocentrus lineatus*
1 ♂ 1 ♀, 昆虫館, III. 2011. 館内の材採
12. ガロアケシカミキリ *Exocentrus galloisi*
2 ♂ 1 ♀, 昆虫館, III. 2011. 館内の材採
13. ハイイロヤハズカミキリ *Niphoma (Niphoma) furcate*
1 ♀, 昆虫館, 30. IV. 2011.
14. ルリカミキリ *Bacchisa fortunei japonica*
1 ♀, 昆虫館そばの寺谷川沿い, 12. VI. 2011. 齋藤泰彦採集

参考文献

- 三木 進, 2010. 佐用郡佐用町 船越山域のカミキリ相解明に向けて (1) 内海功一コレクション. きべりはむし, 32(2): 18-19.
- 三木 進, 2010. 佐用郡佐用町 船越山域のカミキリ相の解明に向けて (2) 2008, 2009年に採集したカミキリムシ. きべりはむし, 32(2): 20-22.
- 三木 進, 2011. 佐用郡佐用町 船越山域のカミキリ相の解明に向けて (3) 2010年に採集したカミキリムシ. きべりはむし, 33(2): 21-22.

藤江隼平・吉田浩史・安達誠文・吉田貴大・旭和也・藤原淳一・安岡拓郎, 2011. 佐用町昆虫館周辺の昆虫相 - マレーゼトラップで得られた甲虫目, 膜翅目, 双翅目およびライトトラップで得られた鱗翅目の昆虫について -. きべりはむし, 33(2): 4-20.